

## 1 成分オキシム型耐熱性シリコーン接着シール材 TSE3877-B

TSE3877-Bは、流動性の1成分室温硬化型シリコーン接着シール材です。空気中の湿気（水分）と反応してゴム状弾性体に硬化し、種々の材料に接着します。また、特に耐熱性に優れていますので、熱機器などの接着シール材として適しています。

### 特長

- 耐熱性に優れています。
- 金属、プラスチック、セラミックス、ガラスなどによく接着します。
- 銅系以外の金属を腐食することがほとんどありません。

### 用途

- 高温用機器の接着シール
- 電子オーブンレンジ、アイロンなど家庭用熱器具の接着シール

### 特性例

#### 硬化前

(JIS K 6249)

項目	特性値
外観	黒色流動性
粘度 (23°C) Pa·s {P}	300 {3, 000}
タックフリータイム (23°C) min	20

#### 硬化後 (23°C、50%RH、7日)

(JIS K 6249)

項目	特性値
外観	ゴム状
密度 (23°C) g/cm <sup>3</sup>	1.08
硬さ (タイプA)	25
引張強さ MPa {kgf/cm <sup>2</sup> }	2.0 {20}
伸び %	440
引張せん断接着強さ* <sup>1</sup> MPa {kgf/cm <sup>2</sup> }	2.0 {20}
線膨張係数* <sup>2</sup> 1/K	2.1×10 <sup>-4</sup>
熱伝導率* <sup>2</sup> W/(m·K) {cal/(cm·s·°C)}	0.18 {4.4×10 <sup>-4</sup> }
体積抵抗率 Ω·cm	1.0×10 <sup>15</sup>
絶縁破壊の強さ kV/mm	20
誘電率 (60Hz)	3.5
誘電正接 (60Hz)	0.01

\*1：せん断接着力、被着体 アルミ

\*2：社内試験法による

## 使用方法

被着体／ワークに塗布し、室温で硬化させてください。

## 接着性

被着体		無処理	ME121処理	ME123処理
金属	銅	△*1	○*1	
	鋼	○	○	
	軟鋼	○	○	
	黄銅	△*1	○*1	
	ステンレス	△	○	
	純アルミニウム	○	○	
	耐食アルミニウム	○	○	
	トタン	○	○	
	ブリキ	○	○	
プラスチック	アクリル樹脂	○	○	
	フェノール樹脂	○	○	
	エポキシ樹脂	○	○	
	軟質塩化ビニル樹脂	X	X	○
	硬質塩化ビニル樹脂	○	○	○
	ポリエステルフィルム	○	○	○
	不飽和ポリエステル	○	○	○
	ポリイミド	○	○	○
	ABS樹脂	○	○	○
	ポリプロピレン	X	X	○*2
	ポリエチレン	X	X	X
	フッ素樹脂	X	X	X
	シリコンワニス積層板	○	○	
シリコンワニスガラスクロス	○	○		
ゴム	クロロプレンゴム	△		○
	ニトリルゴム	△		○
	スチレンブタジエンゴム	△		○
	エチレンプロピレンゴム	△		○
	シリコンゴム	○		○
ガラス	○	○		
陶磁器	○	○		
木材	△～○	△～○		

注) ○：凝集破壊      ×：接着破壊      △：○と×の混合

\*1 使用条件によっては腐食することがありますのでご注意ください。

\*2 プライマーは XP80-A5363 を使用

プラスチックによってはプライマー中の溶剤で表面が侵されることがありますので、事前に試験してからご使用ください。また、ソルベントクラックが発生することがありますので、ポリカーボへの使用は避けてください。

## 耐熱性 (250°C)

(JIS K 6249)

項目	72時間後	168時間後	720時間後
硬さの変化(タイプA)	-6	-4	+7
引張強さの変化 %	+28	+38	+62
切断時伸びの変化 %	+23	+7	-18
引張せん断接着強さの変化*	+25	+65	+120

\* 被着体：アルミ

## 取扱い上の注意

- 取扱い時には、保護眼鏡および必要に応じて保護手袋を着用してください。
- 換気のよい所で使用してください。

## 保管

- 直射日光を避け、湿気の少ない冷暗所に保管してください。
- 子供の手の届かない所に保管してください。

## 荷姿・梱包

- 100gチューブ(20本/1ケース)
- 333mlカートリッジ(10本×5箱/1ケース)
- 18kgペール缶

## 消防法

危険物第4類第3石油類

発行：1990年7月/改訂②2008年8月

・本製品は、一般工業用途向けに開発・製造されたものです。医療用その他特殊用途に使用される場合は、貴社にてその安全性を事前にご試験ご確認のうえご使用ください。なお、体内に埋植、注入する用途、または体内に一部が残留するおそれのある用途には絶対に使用しないでください。  
・記載のデータは、弊社の試験方法による実測値の一例で、規格値ではありません。ご使用に際しては、貴社使用条件に適合するか必ずご確認願います。なお、本文中の用途は、いかなる特許にも抵触しないことを保証するものではありません。  
・製品改良のため、予告なく内容を変更する場合があります。  
・安全性に関する詳細な情報につきましては、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。

・本資料を転載される場合は、弊社までご連絡ください。  
・仕様書を要求される場合は、営業を通してお求めください。



モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン合同会社

<http://www.momentive.jp>

テクニカルアンサーセンター  
東京本社(営業)  
大阪支店  
名古屋支店  
九州営業所

TEL.0276-20-6182, 0120-975-400 FAX.0276-31-6259  
TEL.03-5544-3111(代) FAX.03-5544-3122  
TEL.06-6251-6272(代) FAX.06-6252-8255  
TEL.052-962-5731(代) FAX.052-962-5750  
TEL.092-741-0840(代) FAX.092-741-0841